

子育てをもっと楽しく！ママのための日本語サロン 活動報告③ 「子どもの健康づくり① ～足の育て方と靴選び～」

日時：平成 27 年 11 月 9 日（月）10:00～12:00

場所：刈谷市中央子育て支援センター

外部講師：加藤めぐみ氏（日本足育プロジェクト協会 足育アドバイザー）

日本語講師：岡部真理子氏

参加者数：【学習者】8名（中国5名、フィリピン1名、インドネシア1名、タイ1名）

【日本語パートナー】6名

【通訳】1名（英語）

託児スタッフ：2名（ママハウス）

<活動内容>

1. 自己紹介

- 初参加者が自己紹介シートに名前・出身・住所・趣味を記入した後、グループで自己紹介

2. ウォーミングアップ

- 足について知りたいことを付箋紙に書く
- グループで共有
- 全体で共有

【知りたいこと】

- ・正しい靴選び
- ・サイズ
- ・靴を履かせる時期
- ・ヒールは大丈夫？
- ・室内のスリッパはいつから？
- ・靴の買い替えの時期

3. 子どもの足の育て方と靴選びについて

- 加藤氏より①足の仕組み、②足の成長過程、③足の働き、④正しい靴選び、⑤正しい靴の履き方についてのお話
- 靴をテーブルの上に置いて、子どもの足をのせてサイズがあっているかどうかを確認
- 学習者に一人代表で前に来てもらい、スニーカーの正しい履き方を実演

4. ふりかえりシート、覚えたい言葉シート、ポートフォリオ

- 日本語パートナーとともに本日の活動をふりかえり、それぞれのシート（資料1～3参照）に記入
- 学習者が本日の活動を通して「わかったこと」、「疑問点」を発表
- 外部講師より学習者から出た「疑問点」について回答



<参加者の感想、疑問、わかったこと>

【学習者】

- ・靴の選び方、爪の切り方がわかった
- ・靴のサイズの選び方が理解できた
- ・つま先の曲がる靴を選ぶことがわかりました
- ・小さすぎても、子どもは痛みを感じない
- ・中敷きの取れる靴を選ぶ
- ・靴の重さは関係ある？→軽い方が良い

【日本語パートナー】

- ・靴選びについて知らなかったことがたくさんあり、先生の話でいろんなことが知れて良かった。
- ・実際に靴を使ってサイズを見ることができて良かった。子どもの話だけでなく、大人も聞いて役に立つ情報だった。
- ・外国籍の方と一緒に学ぶことができた。言葉が通じるように簡単な言葉でゆっくり話すように心掛けた。多くの外国籍の方が出席されほぼ時間通りに始まったのでびっくりした。
- ・日本語を良く分かっている人が多く講義が思ったより速く進み内容も濃いもので良かった
- ・子どものため、自分のためにもなる話だった。育った国が違っても、子育ては世界共通で興味があることだと覚えるのも早くなるので、いいと思った。はっきり、ゆっくり話すようにした。
- ・補助の仕方が初めてだったので、難しかった。次からはもっとやさしく聞きやすい雰囲気していきたい。
- ・子どもを見ながら先生の話聞くのが少し大変に感じたが、なんとか聞けて良かった。

